



2023年11月14日

各位

会社名 クラスタテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 良紀
(グロース・コード番号4240)
問合せ先 取締役管理本部長 駒井 幸三
(TEL : 06-6726-2711)

2024年3月期 第2四半期累計期間個別業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期第2四半期累計期間（2023年4月1日～9月30日）個別業績予想と本日発表の実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

2024年3月期第2四半期累計期間個別業績予想と実績との差異（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 476	百万円 10	百万円 10	百万円 7	円 銭 1.25
実績 (B)	435	33	34	26	4.67
増減額 (B-A)	△ 40	23	23	19	
増減率 (%)	△ 8.6	230.1	219.9	273.0	
(参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	439	21	22	14	2.55

<業績予想と実績との差異の理由>

マクロ・テクノロジー関連事業については、一部顧客の製品更新需要と重なり、樹脂成形品、樹脂成形材料ともに売上高は好調に推移しました。一方ナノ/マイクロ・テクノロジー関連事業については、中国経済減速の影響によるOA機器分野や産業機器分野での売上高伸び悩みの傾向や金型の減少が響き、売上高は予想に比べ減少いたしました。その結果、売上高は、前回発表予想から40百万円減少しました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費は増加したものの、原材料価格や電気料金等の上昇は落ち着き、製造経費が抑えられたことに加え、マクロ・テクノロジー関連事業の生産増加により営業利益、経常利益、四半期純利益とも前回発表予想より増加しました。

なお、2024年3月期の通期業績予想については、前回公表からの修正はありません。

以上